

# ☆建築科 卒業生による講演会☆

50年前の本校卒業生、現ヒューリックビルド株式会社副社長(元大成建設株式会社 専務執行役員東京支店長、顧問)を務められている先輩による「建築現場の面白さ」についての講演会を行いました。

今回は、大成建設株式会社様のご協力もあり、一緒に建築物をつくりあげている協力会社の社長様も来校されて、建築・建設の仕事は、地図に残る仕事・残らない仕事もあるが、多くの方に喜んでもらえる仕事であること、つくりあげる苦しさとそれを乗り越えたときの楽しさをお話してくださいました。お忙しい中、ご講演ありがとうございました。



卒業後の50年間、担当された建築物は多数。私たちの身近なところにある建築物も担当されていました。建築の施工以外に、出会った方を大切にすることなどについても、お話してくださいました。

↓後輩に贈られた正範語録カード

正範語録  
貴方の思いやりが  
建築の足は東洋の地  
人間的な社会の発展  
両方の思いやりが  
貴校と無縁では  
半歩も進めずとも  
いかに進歩がとれないか  
お気づきですか  
大志のことは  
実現するからでも  
実現してやるから  
貴校に託す

東洋建設株式会社



大成建設株式会社様より、各会社様のご紹介



「建設業の現況について」  
三成建設株式会社 社長様



「建設という仕事について」  
株式会社ローヤルエンジニアリング 社長様



「入職後の教育、将来性について」  
金子架設工業株式会社 社長様



「達成感を感じるこの大切さについて」  
株式会社東京軀体 社長様



最後に、先輩より、後輩一人ひとりに「正範語録」のカードを手渡してくださいました。この言葉は、建築科HR教室にも掲示してあります。